別紙1

西日本防具付空手道選手権大会の注意事項等

●全般

- アンダーシャツは、男子は着用不可、女子は白色のシャツを着用 ⇒ やむをえない場合は個別対応とし、事前にコート長に許可をとること。
- 開始時刻に遅れた場合は失格とする。

●組手試合

- キッズはスーパーセーフ(または同等面)を使用し、上段への攻撃は可。
- 小学生1・2 年生以下はスーパーセーフ(または同等面)およびストロングマンの両方を使用可とする。
- キッズを除き、拳サポーターは指が出ない小手・グローブを使用する。 ただし軍手などのインナーグローブを使用して指を覆い隠す場合は使用可とする。
- 試合コートに使用防具を持参していない場合は失格とする。
- 小学5年生以上はファールカップを義務とする。(使用していなければ失格)
- 高校生、一般男女、団体戦は5審制、その他は3審制とする
- ストロングマン杯は、組手一般有段の部優勝者と一般有級の部優勝者および高校生の部優勝者の3名(男子の部)で行う。

●形試合

- 小学生の部は全て旗判定とし、決勝戦は一人ずつ演武する。
- 中学生以上の部は全て一人ずつ演武する点数制で行う。 予選上位4名にて決勝戦を行い、順位を決定する。 4位を敢闘賞とする。 ただし 4 名以下のクラスは予選を行わない。
- 中学生以上の部は予選と決勝戦は異なる形を演武しなければならない。
- 形試合での眼鏡の使用は不可 ⇒ 個別対応可とし、事前にコート長に許可をとる
- アクセサリーの使用は不可。(意匠性のあるネイル等も含む)
- 息吹以外の過剰な効果音的な呼吸音および必要以上に道着を鳴らす行為は、減点対象となる。

【形試合の入場要領／**2 名ずつ演武で旗判定の場合**】

① 選手は両コート角より礼をして入場する。
② 所定の位置にて礼をして、赤より形名を申告する。
③ 続いて青が形名を申告する。
④ 主審は座ったままで開始を告げる。
⑤ 演武の終わった選手より礼をして退場し適宜コート外にて待機。
⑥ 主審・副審は座ったままで判定する。
⑦ 審判員は主審の合図にて旗を揚げ、主審が赤青の旗の数を確認したら下げる。
⑧ 主審は上がった旗の数を確認し多い方を勝ちとする。
⑨ 主審の「〇〇の勝ち」のコールにて勝者が決定する。
⑩ 選手は正面に礼をして、お互いに礼をして最初の整列位置へ戻る。

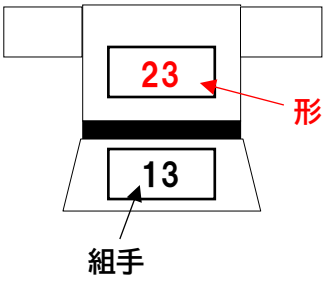
【形試合の入場要領／**得点制の場合**】

① 選手はコート中央より礼をして入場する。
② 所定の位置にて礼をして形名を申告する。
③ 主審は座ったままで開始を告げる。
④ 選手は演武が終わったら礼をして所定の位置で待機。
⑤ 審判員は主審の合図で得点板を揚げ、スタッフの得点読み上げ後、主審の合図にて下げる。
⑥ 選手は主審が「ただいまの得点〇.〇〇点」のコール後、正面に礼をして退場する。

別紙1

●ゼッケンについて

- ゼッケンは大会側より配布します。
- 配布されたゼッケンは、下記の通り道着に取り付けて下さい。
- 【ゼッケン番号の取り付け】
- 組手 ： 黒色 ・・・ 帯の下
- 形 ： 赤色 ・・・ 背中
- 組手と形のダブルエントリーの場合は、背中(形)と帯の下(組手)との両方に取り付ける。



●帯について

- 旗判定制の形の試合では、「赤」と「青」の帯を使用します。 帯は大会側で準備しますが、個人所有の帯を使用することも可です。 得点制の形試合は個人所有の帯を使用(赤、青帯も可)する。

●めがねについて

- 試合でのめがねの使用は原則不可ですが、必要な場合は事前にコート長の許可を得て下さい。許可なく使用の場合、失格となります。

●その他

- アクセサリーの使用は不可です。意匠性のあるネイル等も含みますのでご注意下さい。不明な場合は事前にお問い合わせ下さい。
- 他のお客様へのご迷惑となりますので、競技場(アリーナ)内以外での練習は不可です。

●駐車場について

- 駐車場は原則として志段味スポーツランド体育館北側の駐車場(P4 駐車場)に停めて下さい。

志段味スポーツランド HP　https://www.jpn-sports.com/shidami/access

以上